



紙のまち 四国中央市の未来を見つめて —大王製紙・大王ペーパープロダクトの見学—

6年生は、地域の誇る紙産業について学ぶため、大王製紙(2/9)と大王ペーパープロダクト(2/20)を見学しました。

大王製紙では、エリエールタワーに上り、四国中央市を一望する貴重な体験をさせていただきました。また、2階から工場内部を見学し、紙がどのように作られているのかを間近で学ぶことができました。

大王ペーパープロダクトでは、紙おむつの加工工程を見せていただいたり、給水ポリマーの実験を体験したりしながら、紙加工の工夫や発展性について楽しく学びました。

今回の見学を通して、子どもたちは地元の産業をより身近に感じ、誇りをもつ気持ちを育むことができたと感じています。



地域の力、未来の安心へ

—社会福祉協議会の皆様、備蓄品のご寄贈ありがとうございます—

今年も寒川地区社会福祉協議会様より、災害時に備えるための備蓄品を寄贈していただきました。今年で5年目となります。

5年生は総合的な学習で防災について学び、自分が災害に遭った場面を想定しながら、必要な備蓄品について調べました。その学びを踏まえてお願いしていたものを、地域の皆様の温かいご支援によって届けていただきました。

今年の備蓄品には、みそ汁、えいようかん、アルファ米、10年保存クッキーなど、非常時に役立つ食品がそろっています。寄贈していただいた品物は、北校舎1階の家庭科準備室に大切に保管しています。

地域の皆様のご厚意に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



備えはチカラ!地域と育む防災教育

